

## 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部 第16回本部会議 記録

日 時／令和2年6月18日（木）

18：34～18：44

場 所／本庁舎3階 テレビ会議室

### 【副本部長（中野副知事）】

それではただいまから、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部第16回本部会議を開催いたします。

まず、状況報告を保健福祉部長からお願いいたします。

### 【三瓶保健福祉部長】

資料1をご覧ください。まず初めに、1（1）「道内の発生状況及び検査の状況」について、8ページ以降が前回の本部会議以降の新たな事例になります。

道内においては、5月29日以降、本日17時現在でございますが、新たに110例の新型コロナウイルス感染症が確認されまして、これまでの累計で1189例が発生している状況となっております。

また、「検査及び患者の状況」については、11ページ欄外になりますが、札幌市等の検査分を含めまして、本日時点で1万8606名の検査を実施しております。陽性累計は1189名、このうち陰性確認済みの方は988名、残念ながらお亡くなりになられた方が93名で、現在の患者数は108名となっております。同じく宿泊療養施設入所者数についてですが、本日15時現在まで、アパホテル&リゾート札幌に11名の療養者が入所されてございます。

続きまして、資料の1ページに戻っていただきまして、1（2）「国内の発生状況」をご覧ください。下線を引いている部分が更新した箇所でございます。

6月17日0時まで確認されております感染者は1万7628例で、入院治療等を要する方が845名、お亡くなりになられた方が931名となっております。

続いて、同じく1ページの2「国などの対応」につきましましては、4ページの（61）ですが、5月29日、専門家会議におきまして、次なる波を見据え、サーベイランス体制の強化、検査体制の強化、クラスター対策、医療提供体制の整備、治療薬の開発等に取り組むべきなどの提言がなされました。

次に3「道の対応」につきましましては、7ページの（58）から（62）ですが、主なものをご説明しますと、5月29日、新型コロナウイルス感染症対策に関する基本方針を策定しております。6月1日からは全ての施設の休業要請を解除するとともに、外出自粛、イベント開催制限の段階的緩和を開始してございます。

次の資料2をご覧ください。1ページには、4月17日以降の感染者の動向をお示ししております。全業種で休業要請を解除した6月1日以降、新規感染者数やリンクなしの感染者数の著しい増加など、感染拡大の兆しが見られないことから、予定通り明日6月19日から次のステップ2に移行することといたします。具体的には、これまで都府県、札幌

市と道内他地域との不要不急の往来につきまして、慎重な対応をお願いしてきましたが、明日からは、これまでに示された国の方針も踏まえ、「新北海道スタイル」の実践による感染拡大の防止、これを前提としまして、こうしたお願いを解除することといたします。また、これまでに慎重に対応いただくようお願いしてきました、接待を伴う飲食店、ライブハウス等については、先般、業種別ガイドラインが策定されておまして、事業者の皆さまには、このガイドラインの徹底をお願いすることとしております。

イベント等の開催制限につきましては、明日以降、屋内、屋外イベントとともに、千人以下、これに緩和いたします。屋内イベントで見ますと、これまでの10倍となり、イベントの開催に当たりましては、入退場時の制限や十分な距離の確保など、適切な感染防止対策に加えまして、参加者名簿の作成やコロナ通知システムの活用などにつきまして、準備が整ったイベントから開催いただくこととします。

なお、裏面の資料に警戒ステージを掲載しております。地域において早期に感染の芽を封じ込める観点から、リンクなしの新規患者が1日に2例以上の発生を目安としておりまして、振興局単位による「呼びかけ」の実施をお願いしており、6月16日に道内で初めて胆振総合振興局において、「呼びかけ」が実施されております。

私からの説明は以上でございます。

#### **【副本部長（中野副知事）】**

続きまして、各部などから報告をお願いいたします。まず、胆振総合振興局長からお願いいたします。

#### **【花岡胆振総合振興局長】**

胆振から資料3により1点ご報告です。先ほど保健福祉部長からもご紹介がありましたが、今週15日月曜日に、管内で新規感染患者が2名確認されました。管内での確認は1カ月半ぶりということです。いずれもリンクなしと考えられるため、道のまん延防止警戒ステージの1に至ったものと判断し、翌16日に「新北海道スタイル」の徹底などを呼びかける注意報、これを発令いたしました。期間は7月6日までの21日間です。

「呼びかけ」の取り組みですが、資料右側の囲みにあります、市町村長との連名でのメッセージの発出、この黄色いポスターを作成し、人が集まる場所での掲示、地域FMでの呼びかけなどを行っております。

地域経済活動を持続させ、レベルを引き上げていくためにも、基本的感染対策の徹底を関係機関と共に集中的に呼びかけていきます。

胆振からは以上です。

#### **【副本部長（中野副知事）】**

そのほか、各部などからご報告、ご発言はありますでしょうか。よろしいですか。そうしましたら、今後の対応などにつきまして、本部長からお願いいたします。

#### **【本部長（知事）】**

まず、道内において、新型コロナウイルスの感染によりまして、本日1名の方がお亡く

なりになりました。お亡くなりになられた方に哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の方々に心からお悔やみを申し上げます。

先ほど保健福祉部長から説明がありましたけれども、基本方針に基づきまして、明日6月19日からステップ2に移行することといたします。このステップ2では、イベントの開催制限を除きまして、ほぼ全ての制限について緩和されることとなります。一方で、これは繰り返し申し上げますが、新型コロナウイルスが当面ゼロになるわけではないわけでありまして、常に見えない感染というものを念頭に置いて対応していかなければならないわけでありまして、そのためにも、これまで皆さんに取り組んできていただいたわけですが、「北海道スタイル」、このさらなる徹底、定着が極めて重要になるところです。

先ほど、この本部会議に先立ちまして、札幌市長、市長会の会長、町村会の会長と意見交換を行わせていただいたところではありますが、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた強い期待を寄せられたところがございます。特に、4月1日から予定されております「どうみん割」、こちらがスタートする予定であるわけですが、人の移動が一層進むことになるわけでありまして、地域と連携して、「北海道スタイル」を磨き上げながら、新型コロナウイルスに強い社会、北海道をつくり上げていくとともに、日本全国、世界各国のお客さまを迎える、そういった素地をつくっていかなければならないということでもあります。引き続き皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

また、胆振総合振興局長から話があったのですが、注意報、「呼びかけ」についてでございます。リンクなしの感染発生に速やかに対応をいただいたところではありますが、感染拡大の芽を封じ込めるためには、地域が一丸となって「新しい生活様式」の実践に徹底していくことに尽きると考えております。

この取り組みでございますけれども、石狩管内、札幌市でも、リンクのない新規感染者が発生していた、このことを踏まえまして、石狩管内においても、今後、市町村の皆さまとこのアラートを出すかについて検討をお願いしたいと思っております。この取り組みを行うためには、日ごろから地域とのコミュニケーションが極めて重要でございます。各振興局におかれても、あらためて地域との連携強化をお願いいたします。

私からは以上です。

#### **【副本部長（中野副知事）】**

それでは以上をもちまして、第16回本部会議を終了いたします。